

一般社団法人福岡県古民家再生協会・一般社団法人福岡県伝統資財再生機構
合同例会議事録

日 時；平成 23 年 2 月 24 日（木）午後 6 時

場 所：福岡ももちパレス会議室 5

出席者：鷹野恭利、井上邦男、浦田美奈子、山口和大、川口智廣、井上静夫（敬省略）

司会進行、山口和大より午後 6 時開会を宣し例会を開催する。次に出席者の自己紹介を行う。福岡県古民家再生協会理事長井上静夫より挨拶を行い引き続き議題に入る。

議題

1、民家の甲子園について

井上静夫理事長より「民家の甲子園」の全国大会が次回から各県持ち回り制になるにあたり、出場校数などの変更があった事、今現在の進捗状況の説明を行い会員の意見を問う。

会員から「民家の甲子園」についての活動内容や進捗状況（各賞、後援団体等含む）が会員にもわかるように文章化し毎月の通信に掲載して欲しい旨、意見が出る。通信掲載は勿論のこと、また各支部を通じて「民家の甲子園」のパンフ等を配布し会員も広報活動を行うことでまとまる。

2、古民家鑑定の注意事項

井上静夫理事長より①「古民家鑑定発行までの流れ」②「4月から古民家鑑定士 1 級、2 級が制定されるため仕組みが変わる」ことの説明。

②については移行期間の 4 月から 7 月までの間に手続きをされるよう有資格者等に支部と連携をし、呼びかけを行う。

3、その他

古民家再生協会の組織体制、運営についての話し合い。

会員より協会としてどのように機能しているか会員がわかるようにして欲しい旨、意見がでる。おおまかなしくみ（組織図）の説明をおこない了解を得る。協会の開催するイベント、セミナー等に参加されるよう説明する。今後、会員外有資格者への伝達等が課題。

午後 8 時閉会とする。